

様式第2号（第3条関係）
（会派用）

令和7年度政務活動費交付申請書

令和8年3月30日

湯沢市長 様
（湯沢市議会議長経由）

会派の名称 湯沢市議会 政和会
代表者氏名 代表 石川 隆一

湯沢市議会政務活動費の交付に関する条例施行規則第3条第1項の規定により、次のとおり申請します。

交付申請額 134,236円

<内 訳>

（単位：円）

科 目	支 出 額	備 考
調 査 研 究 費		
研 修 費		
広 報 費	134,236円	（うち政務活動費充当額 134,236円）
広 聴 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
人 件 費		
事 務 所 費		
事 務 費		
支 出 合 計	134,236円	

参考：申請上限額

交付月額	議員数	交付対象月数	上限額
10,000円	3人	5月	150,000円

既交付額 0円



政務活動費実績報告書

会派の名称 湯沢市議会 政和会
代表者氏名 代表 石川 隆一

整理 番号	年月日	内 容	経費項目	支出額	備考
1	令和 8年 3月 25日	政和会の議会活動を市民の皆様へ 広く知っていただくために、会派の 広報紙を作成した。 (広報紙印刷代) 10,000部 90,200円(税込み)	広報費	134,236円	
	令和 8年 3月 25日	(新聞折り込み経費) 44,036円(税込み)			

- ・年月日は、支出の事実のあった年月日を記載する。
- ・内容欄には、政務活動が特定できるよう、年月日、場所、活動内容などが明確になるよう記載する。



湯沢市議会

討議資料

政和会会報

政和会： ■代 表／石川 隆一 ■幹 事 長／寺 田 純 二 ■幹 事・会 計／高 橋 克 己

発行責任者／政和会(代表宅) 〒012-0051 湯沢市深堀字中川原107-1 TEL:0183-73-6410



寺田 純二
(産業建設常任委員長)

石川 隆一
(副議長)

高橋 克己
(市監査委員)

ごあいさつ

昨年11月の改選におきまして、引き続き会派を結成し活動を進めることとなりました。これまで同様、市民の皆さまの声を真摯に受け止め、現場に足を運びながら、暮らしに寄り添う市政の実現に全力で取り組んでまいります。

日々寄せられるご意見やご要望は、地域の大切な課題であり、その一つひとつに丁寧に向き合い、市民サービスの向上に努めてまいります。

また、湯沢市の自然・文化・産業の魅力を発信し、地域経済の活性化を図ることも重要です。地元産品の販路拡大や観光振興、中小企業支援などの課題にも行政や関係機関と連携しながら地域経済の発展に繋げてまいります。

安心して暮らせるまちづくりに向けて取り組んでまいりますので、今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

湯沢市議会 政和会 代表 石川 隆一

定例議会での代表質問・一般質問の内容を紹介します(裏面に続く)

【会派代表質問の概要について】

○令和8年3月定例会(抜粋)

●財政硬直化と財政調整基金について

質問 経常収支比率97.6%という高止まりが市民サービスに影響を及ぼす可能性を指摘し、人口減少による税収減も踏まえた改善戦略の強化を求めた。また、財政調整基金の減少が災害対応力を弱めるとして、今後の基金運用方針について質問した。

市長答弁 義務的経費の増加により比率が高水準で推移しているが、補助金や過疎債の活用で一般財源負担を抑えていると説明。財政調整基金は42億円を維持しており、予算規模約300億円に対し30億円程度の確保を目標とする方針を示した。年度末の財源確定後には積み増しを図り、基金依存の縮減に努めるとした。

●雇用創出対策事業について

質問 地域経済活性化と若者定着のため、ふるさと企業振興費補助金、基幹技術承継支援補助金、IT人材育成事業の現状と方向性について質問した。

市長答弁 設備投資や新規事業を支援する補助金は複数企業が活用の見込み。基幹技術承継支援補助金は地域産業の重要技術継承を支援し、制度見直しでは個人事業主への拡大も検討する。IT人材育成では研修と就業支援を組み合わせ、地域産業のデジタル化を担う人材育成を進めるとした。



石川 隆一議員

お知らせ

令和8年1月開催の臨時会において議決した概要をお知らせします。

(物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金等を活用した各種事業をご紹介します。)

- ・ゆざわ生活応援券事業……………483,829千円
- ・運送事業者等緊急支援金…………… 2,654千円
- ・キャッシュレス決済普及拡大ポイント還元事業… 69,552千円
- ・地場産業等強化対策事業補助金…19,913千円
- ・ふるさと湯沢便発送業務…………… 7,469千円

【一般質問の概要について】

○令和8年3月定例会（抜粋）

●地熱のまち湯沢市について

質問 地熱のまち湯沢市として、市民から、恩恵を全く感じられないとの声を聞くことが多いがどのように考えているのかを伺う。

答弁 地熱発電施設が立地する自治体には国から**電源立地地域対策交付金**が交付されており、本市でも令和5年度以降、皆瀬地区の温泉給湯施設整備や市内小中学校の環境整備、道の駅おがち周辺整備、稲川スキー場の運営などに活用してきた。令和7年度は中学校統合に伴うスクールバス車庫建設や道の駅周辺の駐車場・照明整備、令和6年度は児童クラブ外構工事や学校修繕、健康ドームのLED化にも充当しており、これらは**地熱の恩恵**と認識している。

●介護人材について

質問 介護などに携わる人材不足の現状についてどのように考えているのかを伺う。

答弁 介護サービス事業所では、人材不足により定員変更やサービス縮小が生じており、今後も人口減少に伴う介護人材の不足が続くことが見込まれる。国では、通常の3年ごとの改定を待たず、令和8年度に臨時の介護報酬改定を行い、介護従事者の処遇改善を強化する方針である。本市においても、生活援助サービスを担う人材育成を目的に、今年度から生活支援従事者研修を開始し、令和8年度以降も継続して実施する予定である。また、介護現場の生産性向上に関する国・県の施策についても、適宜事業所へ情報提供を行っており、地域の介護体制維持に努めている。

●介護の経済的負担について

質問 介護サービスの利用者や介護に携わっている家族の経済的負担は大きいと考えるが、市長の見解を伺う。

答弁 介護サービス利用料や介護用品の費用は継続的に発生するため、利用者の経済的負担は大きいものと認識している。こうした負担に対しては、介護保険制度における所得に応じた利用者負担割合の設定や、食費・居住費の負担限度額、高額介護サービス費の支給など、負担軽減の仕組みを設けている。また、**非課税世帯には紙おむつ費の支給を行うなど、経済的負担を和らげるための施策を講じている。**



寺田 純二議員



【一般質問の概要について】

○令和7年12月定例会（抜粋）

市内の特定地域に於いて、堪えがたい異臭が感じ取られると多くの市民から情報をいただきました。季節、風向き、時間帯により範囲等が移動する様で特に夕方時、夏季は窓を開けることができないほどの状況のようです。市民の健康を考えると、このままにしておく事ができないと考え、今般の質問を通して対策を構築できれば思うところであります。

●市民を覆う異臭（悪臭）について

質問 悪臭の発生元は特定されているようであるが、影響を受けている範囲や対象となる世帯数、人口などの把握状況について伺う。

答弁 主に、湯沢地域の湯沢・山田・三関・弁天地区の4地区が異臭を感じる範囲と確認している。住民基本台帳データによると9,389世帯、2万374人となり、広範囲にわたっていると推察する。

質問 市と発生元とされる事業所との間で行われた、これまでの協議内容を伺う。

答弁 要望書を手渡し対策を依頼したほか、事業所責任者との意見交換を行っている。また、雄勝地域振興局や同様の事例がある羽後町と連携し、発生抑止に向けた協議を行っている。

質問 市が費用面の支援をして、事業所が臭気軽減のための設備を導入することはできないか。

答弁 事業者の意向や状況を確認し、費用面の支援も含め検討したい。



高橋 克己議員



様式第7号（第8条関係）

（会派用）

令和7年度政務活動費収支報告書

令和8年4月17日

湯沢市議会議長 様

会派の名称 湯沢市議会政和会

代表者氏名 代表 石川 隆一

令和7年度政務活動費に係る収支について、湯沢市議会政務活動費の交付に関する条例施行規則第8条第1項の規定により、次のとおり報告します。

収入の部

（単位：円）

科 目	決 算 額	備 考
交 付 金	134,236	湯総第1646号
そ の 他 の 収 入		
収 入 合 計	134,236	

支出の部

（単位：円）

科 目	決 算 額	備 考
調 査 研 究 費		
研 修 費		
広 報 費	134,236	
広 聴 費		
要 請 ・ 陳 情 活 動 費		
会 議 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
人 件 費		
事 務 所 費		
事 務 費		
支 出 合 計	134,236	



様式第6号（第7条関係）

令和7年度会計帳簿

会派名 湯沢市議会 政和会

収入

番号	月日	摘要	交付額
1	R8.4.16	令和7度政務活動費交付金（入金）	134,236円
2			
3			
4			
合 計			134,236円

支出

番号	月日	科目	摘要	支出額
1	R8.3.25	広報費	印刷代	90,200円
2	R8.3.25	広報費	新聞折込代	44,036円
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
合 計				134,236円

領収証

No.

湯沢市議会政和会
代表 石川隆一

様

令和8年3月25日

金額 490,200

但

飲食料品等(軽減税率対象)

上記正に領収いたしました

内

8%(税込・税抜)金額 消費税額等 /

10%(税込・税抜)金額 消費税額等 /

現金・カード・()

HISAGO #778

アシストブレーション

代表 柴田 洋

〒012-0105 秋田県湯沢市川連町字麓1

TEL 0183-78-5018 FAX 0183-78-5158

登録番号



NO. A0496

領収書

湯沢市議会 政和会 代表 石川隆一 様

金額 ¥44,036-

令和8年3月25日 上記の金額正に領収いたしました

但 4月分 折込 代として

内 訳	現金
税抜金額	40,033
消費税額10%	4,003

収入印紙

株式会社 北東北読売IS
〒010-1633 秋田支社
秋田県秋田市新屋烏木町1-95
TEL 018-888-8555 FAX 018-888-8558
登録番号 T2400001000246

扱 者



2021.4.R

振込

引落口座選択 振込方法選択 振込先金融機関選択 振込先支店選択 振込金額入力 振込内容確認

振込依頼を受付けました。
下記の内容で振込・振替を受け付けました。
受付番号は0325001番です。
ありがとうございました。[B1000]

ページを印刷する

湯沢支店 普通 6143870

金融機関名 北都銀行

支店名 稲川支店

科目 普通

口座番号 1120332

受取人名 刈ヶ谷

振込金額 90,200円

引落合計金額 90,200円 (手数料 0円)

取引区分 振込

振込指定日 03月25日

振込依頼人名 1975474 刈ヶ谷

• 振込依頼は 3月25日扱いです。



振込

引落口座選択 振込方法選択 振込先金融機関選択 振込先支店選択 振込金額入力 振込内容確認

振込依頼を受付けました。
下記の内容で振込・振替を受け付けました。
受付番号は0325002番です。
ありがとうございました。[B1000]

[ページを印刷する](#)

湯沢支店

普通

6143870

金融機関名 北都銀行
支店名 秋田本店営業部
科目 普通
口座番号 6031355
受取人名 加) 杉内 祐三 様
振込金額 44,036円
引落合計金額 44,036円 (手数料 0円)
取引区分 振込
振込指定日 03月25日
振込依頼人名 1) 杉内 祐三 様

- 振込依頼は 3月25日扱いです。